



从假名到 日语会话

陈俊英 史艳玲 编著

あいう

世界图书出版公司



从假名到 日语会话

陈西康 沈晓丹 编著



商务印书馆出版

从假名到日语会话

陈俊英 史艳玲 编著



世界图书出版公司

广州 · 上海 · 西安 · 北京

图书在版编目(CIP)数据

从假名到日语会话/陈俊英,史艳玲编著. —广州:
广东世界图书出版公司, 2002.6

ISBN 7-5062-2375-9

I. 从... II. ①陈...②史... III. 日语—自学
参考资料 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2002)第 039444 号

日语大家学系列

从假名到日语会话

出版发行: 广东世界图书出版公司

(广州市新港西路大江冲 25 号 邮编: 510300)

电 话: 020-84451969 84453623

E-mail: pub@gdst.com.cn

印 刷: 中国人民解放军第四二二二工厂

版 次: 2002 年 7 月第 1 版

2003 年 2 月第 2 次印刷

开 本: 787×1092 1/32

印 张: 6.5

印 数: 5001~10000 册

书 号: ISBN 7-5062-2375-9/H·0168

出版社注册号: 粤 014

定 价: 10.00 元

如发现因印装质量问题影响阅读, 请与承印厂联系退换。

出版者的话

我们已经出了些什么日语书？

我要整理一下这两三年我们在日语书籍方面所做的工作，免得只见树木不见森林，陷入盲目的境地之中。总体上，我们的日语书可以分成三大块：工具书类、能力测试类和口语类。工具书是最先入手的。经过几年的积累，现已有大小工具书十几种，几乎涵盖日语学习的各个方面。其中《日语口语辞典》（大、小开本各一种）、《新中日词典》、《日语常用词例解辞典》等都很受读者的欢迎。能力测试是最大的一块。包括词汇、听力、读解（编写中）及各式练习题集。口语则有以《口袋日语》丛书为代表的若干浅层次系列。现在还缺什么呢？我们需要一批较系统的、能满足入门后还想继续深入的读者需要的日语学习书。《日语大家学》就是适应这种需要而出版的。

关于《日语大家学》

本套书共分六册，内容涉及场景应对、常用句型、习惯表达、基础语法、日汉对译规律等。虽然它们的特点也是“实用”，但不是用来“应急”的，不能用作权宜之计。读者要想真正提高日语水平，必须付出耐性、勤奋！惟有系统性地掌握一些专门知识，才能实现在最短的时间内获得提高。本套书适合的对象仍然是初、中级学习者，是想进一步提高的学习者。其中，场景应对主要是

介绍怎样用日语进行各种场面的应对,如出国留学时遇到的各种应酬、会议主持等等;习惯表达其实是对惯用语、俗语举例说明;常用句型则是将日语中常见的句型加以收集、整理,逐一解释用法,举例说明,等等。本套书的组稿、出版经历了不少挫折,也耽误了一些时间,现在终于得以完成!

感谢中国人民大学、中国农业大学、对外经济贸易大学、北京林业大学的各位作者为编写本套丛书付出的努力;感谢协助进行版式设计、排版工作的广州东田工作室的全体成员! 希望他们一切顺利!

目 录

日语的基本知识和语音	1
一、日语的基本知识 (1)	
二、日语的语音 (4)	
第一课	11
课文 私は学生です (11)	
会话 はじめまして (12)	
生词 (12)	
语法说明 (13)	
练习 (16)	
补充生词 (18)	
第二课	20
课文 これは何ですか (20)	
会话 税関で (21)	
生词 (22)	
语法说明 (23)	
练习 (26)	
补充生词 (28)	
第三课	29
课文 昨日は4月29日でした (29)	
会话 いくらですか (31)	
生词 (32)	
语法说明 (33)	
练习 (37)	
补充生词 (39)	
第四课	40

课文 部屋に冷蔵庫があります (40)

会话 田中さんは寮にいます (41)

生词 (43)

语法说明 (44)

练习 (50)

补充生词 (53)

第五课 54

课文 博物館は古いです (54)

会话 スポーツが好きですか (55)

生词 (56)

语法说明 (57)

练习 (64)

补充生词 (67)

第六课 68

课文 中国と日本 (68)

会话 ちょっと忙しいです (69)

生词 (70)

语法说明 (72)

练习 (77)

补充生词 (79)

第七课 80

课文 王さんの一日 (80)

会话 六時に起きます (81)

生词 (82)

语法说明 (85)

练习 (91)

第八课 93

课文 日記 (93)

会话 お正月 (94)

生词 (95)

语法说明 (97)

练习 (106)	
补充生词 (108)	
第九课	109
课文 友達を訪ねる (109)	
会话 病気見舞い (110)	
生词 (111)	
语法说明 (114)	
练习 (118)	
补充生词 (119)	
第十课	120
课文 夢 (120)	
会话 左側通行 (121)	
生词 (122)	
语法说明 (125)	
练习 (131)	
补充生词 (133)	
第十一课	134
课文 中流意識 (134)	
会话 ゴールデンウィーク (135)	
生词 (137)	
语法说明 (139)	
练习 (145)	
第十二课	147
课文 日本の宗教 (147)	
会话 郵便局で (149)	
生词 (150)	
语法说明 (153)	
练习 (158)	
补充生词 (159)	

第十三课161

课文 食生活 (161)

会话 外食 (162)

生词 (163)

语法说明 (166)

练习 (172)

补充生词 (174)

第十四课176

课文 日本の授業 (176)

会话 仕事について (177)

生词 (178)

语法说明 (180)

练习 (184)

补充生词 (186)

第十五课187

课文 日本人とお酒 (187)

会话 散髪 (188)

生词 (190)

语法说明 (193)

练习 (196)

补充生词 (198)

日语的基本知识和语音

一、日语基本知识

(一) 日语

日语混合使用假名和汉字两种文字。假名分为平假名和片假名。平假名源于汉字草书；片假名源于汉字楷书的偏旁部首。汉字来自中国，始于汉代，隋、唐时期大量输入。

(二) 日语的声调

日语的声调是高低型。声调的变化发生在假名与假名之间。除拗音和拨音外，每个假名都代表一个音拍。标准的东京语的声调有三种：升调、降调、升降调，重音符号多用号码式表示。

(三) 日语的词汇

日语的词汇，从其来源来看，大致可分为三类：

1. 日本固有的词汇(和语)

魚/鱼 ぼく/我(男性用) 二つ/两个 たか/高い/高

2. 汉语性词汇

学校/学校 国歌/国歌 政治/政治 経済/经济

3. 外来语词汇

近代从印欧语中输入的词汇，大多数来源于英语。

ノート/笔记本 パン/面包 インターネット/英特网 アメリカ/美国

(四) 日语的词类

在日语语法中,关于词的分类众说不一。本书根据词的意义、形态和职能,大致分为如下12类。即:

名词、代词、数词、动词、形容词、形容动词、副词、连体词、连词、叹词、助动词和助词。

其中,名词、代词和数词统称为体言。体言无词尾变化,可以做主语、宾语、补语,也可以和判断动词结合起来做谓语。

动词、形容词、形容动词统称为用言。用言有词尾变化,可做定语、谓语等。

其他各类词的语法职能和特征,将在课文中学习。

(五) 日语中的汉字

首先,我们要区别对待日语中的汉字和我国的汉字。日语中的汉字,在音、形、意上,有的与我国汉字相同,有的却大不一样,需特别注意。

读音:日语汉字有音读(音読)和训读(訓読)两种读法。模仿中国汉字读音而来的为音读,读作日语语音的为训读。有的汉字有几种读音。汉字的读音仍需用假名表示。例如:

さんか	かいしゃ	じかん	
参加	会社	時間	(音读)
ひと	あいだ	ひるま	
人	間	昼間	(训读)

字形:现代日语汉字与我国现代汉字的字形,有的是相同的,有的是相近的,有的是完全不同的。除完全相同者外,两国汉字不可相互借用。例如:

としょかん	ざっし	がくしゅう	せいかつ	
図書館	雑誌	学習	生活	(日本汉字)
图书馆	杂志	学习	生活	(中国汉字)

词义:日语中汉语词的词义,有时和我国汉语中的词义相同,有的则完全不同。例如:

てがみ 手紙	むすめ 娘	けが 怪我	がくせい 学生 (日文)
信	女儿	受伤	学生 (中文)

(六) 日语的基本语法特征

日语的基本语法特征大致可归纳为如下几点：

1. 日语的词在句中的地位、语法职能是根据助词、助动词的胶着来体现的，这些胶着成分在日语语法上具有十分重要的意义。
2. 日语的部分词类（动词、形容词、形容动词、助动词）有词尾变化。
3. 日语的语序一般是主语在前，谓语在后，宾语在谓语前面。即：主语---宾语---谓语。但语序不十分严格，经常出现句子成分省略或倒装句现象等。
4. 修饰语一般在被修饰语之前。即：定语一般在所修饰的名词之前；状语一般在所修饰的动词、形容词、形容动词之前。

本书生词表中使用下列略语：

(名)名词	(形)形容词	(代)代词
(形动)形容动词	(数)数词	(副)副词
(连)连词	(连体)连体词	(感)感叹词
(接)接续词	(接头)接头词	(接尾)接尾词
(副助)副助词	(句)句子	(组)词组
(五他)五段他动词	(一自)一段自动词	
(一他)一段他动词	(サ自)サ行变格自动词	
(サ他)サ行变格他动词	(力)力行变格动词	
(五自)五段自动词		

二、日语的语音

日语的字母叫“假名”，前面讲过，假名分为平假名和片假名两种，其写法和用法有所不同。一般大部分的情况都使用平假名，片假名只用于标记外来语、外国人名地名、特殊词汇、拟声词、拍电报等。另外按发音特点，日语的假名可分为清音、浊音、半浊音、拨音等，下面一一学习。需要提醒的是，清音是日语发音中的基础构成部分，其它音貌似很繁琐，其实都只是由清音按一定规律变形或组合而成，读者大可不必以为它们有什么大不了的，只须稍作观察，便可把握其规律。不过，请先下点工夫记住“五十音图”！

1. 清音

清音，就是通常所说的“五十音图”。从“五十音图”中可以看出，有几个假名是完全重复的。因而实际上只包含 45 个假名，44 个音，“五十音图”只是习惯叫法而已。这些假名按清音发音规律排成 10 行。每行 5 个假名，最后排一个拨音“ん”，横排叫“段”，竖排叫“行”，因此有“五段十行”或“十行五段”的说法。

五十音图表（平假名）

	わ行	ら行	や行	ま行	は行	な行	た行	さ行	か行	あ行	行 段
ん	わ い う え お	ら り る れ ろ	や い ゆ え よ	ま み む め も	は ひ ふ へ ほ	な に ぬ ね の	た ち つ て と	さ し す せ そ	か き く け こ	あ い う え お	あ段 い段 う段 え段 お段

五十音图表（片假名）

	ワ行	ラ行	ヤ行	マ行	ハ行	ナ行	タ行	サ行	カ行	ア行	行 段
ン	ワイ ウエ オ	ラリ ルレ ロ	ヤイ ユエ ヨ	マミ ムメ モ	ハヒ フヘ ホ	ナニ ヌネ ノ	タチ ツテ ト	サシ スセ ソ	カキ クケ コ	アイ ウエ オ	あ段 い段 う段 え段 お段

2. 浊音, 半浊音

浊音、半浊音是从清音派生出来的。浊音4行是在4行的基础上产生的; 半浊音行是在行基础上产生的。浊音表、半浊音表如下所示。

浊音表

バ ば行	ダ だ行	ザ ざ行	ガ が行	行 段
バ ば	ダ だ	ザ ざ	ガ が	アあ段
ビ び	ヂ ぢ	ジ じ	ギ ぎ	イい段
ブ ぶ	ヅ づ	ズ ず	グ ぐ	ウう段
ベ べ	デ で	ゼ ぜ	ゲ げ	エえ段
ボ ぼ	ド ど	ゾ ぞ	ゴ ご	オお段

半浊音表

パ ぱ行	行 段
パ ぱ	アあ 段
ピ ぴ	イい 段
ペ ぺ	ウう 段
プ ぷ	エえ 段
ポ ぽ	オお 段

3. 拨音

拨音只有一个假名“ん”。它不能单独使用，只能附在其它假名后面。发音时前面一个假名发得轻，转向拨音时要快。

4. 长音

发音时，把假名的元音拉长一拍，就形成长音。日语中必须严格区分长短音，否则就不能正确表达词义。长音规则如下所示。

长音的标记规则

标记规则	词例(一般场合)	(个别场合)
あ段假名后加“あ”	おか <u>あ</u> さん	
い段假名后加“い”	お <u>に</u> いさん	
う段假名后加“う”	ゆ <u>う</u> じん	
え段假名后加“い”	<u>せ</u> んせい	<u>ねえ</u> さん(姐姐)
お段假名后加“う”	お <u>と</u> うさん	<u>おお</u> きい(大)
片假名中用“__”	メーデー	

5. 促音

发音的时候，用发音器官的某一个部分堵住气流，使声音形成一个短暂的停顿，然后放开堵塞，使呼气急冲而出。这就是促音。促音一般出现在“か、さ、た、ぱ”四行假名前面，促音用假名“っ”或“ツ”（片假名）表示。书写时写在前面假名的右下角。如：“もっと”。

6. 拗音、拗长音

拗音是由清音、浊音、半浊音的“い”段假名分别和复

合元音“や、ゆ、よ”相拼而成。发音时读成一个音节，不能读成两个音节。书写时，要把“や、ゆ、よ”写得小些，并且依在“い”段假名的右下角。如：“しゃ”

拗音表（平、片对照）

行	段	か	が	さ	ざ	た	な	は	ば	ぱ	ま	ら
や	ヤ	き	ぎ	し	じ	ち	に	ひ	び	ぴ	み	り
		や	や	し	じ	や	や	や	や	や	や	り
ゆ	ユ	き	ぎ	し	じ	ち	に	ひ	び	ぴ	み	り
		ゆ	ゆ	し	じ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	り
よ	ヨ	き	ぎ	し	じ	ち	に	ひ	び	ぴ	み	り
		よ	よ	し	じ	よ	よ	よ	よ	よ	よ	り

拗长音表 (平、片对照)

[illegible]